

《交通事故「ゼロ」に向けて》

スケアード・ストレイト 自転車交通安全教室を開催

～11月9日に野田市立川間小学校で～

市では、自転車の利用を取り巻く環境の変化により、自転車に関係する重大な交通事故が全国で増加していることを踏まえて、自転車利用の多い小学生を対象とし、スケアード・ストレイト教育技法(※)自転車交通安全教室を開催する。これにより、交通ルールの遵守と交通安全の重要性を認識していただくとともに、自転車の交通事故の防止を図ることを目的とする。

また、野田警察署による地域の交通事故状況、安全な自転車の利用についての講話も併せて実施する。

(※) スケアード・ストレイト(恐怖の直視)教育技法とは、怖い思い、ヒヤッとする体験を通じて啓発効果を高める教育技法で、具体的には、スタントマンによる時速40kmで走行する車と自転車が衝突する場合などリアルな交通事故の再現という手法を取り入れたもの。

【開催場所】

野田市立川間小学校 校庭

【開催日時】

実施日 令和3年11月9日(火) 10時から正午まで

※雨天の場合は延期日に実施する

(延期日 令和3年11月10日(水) 10時から正午まで

※延期日も雨天の場合は屋内(体育館)で実施する)

【参加者】

野田市立川間小学校児童 1年生から6年生 145名及び教員

問合せ＝市民生活課・(直通) 04-7123-1083

(代表) 04-7125-1111 (内線 3122)

野 田 市